




上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
1	菖蒲1	<p>市道18号線の菖蒲小原バス停より四十八瀬川に下る道路の荒れがひどい。路面にひび割れや剥がれがあり、下に行くほど荒れている。下にある水野建設の資材置場を出入りしている大型ダンプ、4トンダンプが土砂を積載して行き来している。民家もあり、住民もいる。補修工事はできないか。</p> 	<p>市道菖蒲32号線につきましては、順次補修工事を対応する予定となっています。</p> 	建設管理課
2	菖蒲1	<p>上地区内で、新東名高速道路の工事車両が通行する道路が荒れている。工事完了後、工事で使用した全ての道路を、中日本高速道路が舗装工事をしてくれるのか。</p>	<p>中日本高速道路（株）との協議により、工事用車両の運行ルートになっている市道は、工事の完了後に中日本高速道路（株）が舗装等の補修（打替え）を行うことで合意しています。今後詳細については協議していきます。</p>	<p>国県事業推進課 建設管理課</p>
3	菖蒲1	<p>今年は市民体育祭が中止となったが、高齢者の多い地区では人選が大変、組長の運動会という人（その人も高齢者）もいる。体育祭は準備も大変で負担が多い。このままの形で継続するのか。市として何か考えはあるのか。</p>	<p>市民体育祭は、公益財団法人秦野市スポーツ協会に加盟する各地区体育協会が自治会と共催で実施しており、実施内容については、地域の方が、地域の実情に合わせて、決定しています。 今回いただいた意見は、課題として認識していますので、上部団体である公益財団法人秦野市スポーツ協会と各地区体育協会とで共有を図ります。</p>	スポーツ推進課

上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出 自治会	質問の内容	回答	担当課
4	菖蒲2	市道18号線の菖蒲からJAはだの上支所の間（菖蒲自治会館バス停付近）アスファルトが削られて、道路状態が悪化しているのを、改善してほしい。	<p>中日本高速道路（株）との協議により、工事用車両の運行ルールになっている市道は、工事の完了後に中日本高速道路（株）が舗装等の補修（打換え）を行うことで、合意しています。今後詳細については協議していきます。</p> 	<p>国県事業推進課 建設管理課</p>

上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
5	菖蒲2	<p>ごみの不法投棄が多発しているため、防犯も兼ねて、監視カメラを設置してほしい。</p> <p>(1) 西D上-14のごみ置場付近 (2) 上庭から馬場を結んだ道路(菖蒲27号線)の馬場坂付近</p> 	<p>(1) 西D上-14の収集場所付近については、不法投棄されやすい場所として把握していますので、監視カメラの設置に向け調整をします。</p> <p>(2) 馬場坂付近については、これまで不法投棄の情報を持っていませんでしたので、状況を確認し、必要に応じて対策を講じてまいります。</p> <p>なお、それ以外にも不法投棄についてのご相談は個別にお受けしていますので、お問い合わせください。</p>  	環境資源対策課

上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出 自治会	質問の内容	回答	担当課
6	菖蒲 3	<p>道路の美化維持及び安全性について</p> <p>国道246号を松田から厚木方面に向かい、神奈川県森林組合連合会林業センター手前を右に分岐する市道堀西21号線について、小さな橋を渡り、200mにわたり、側溝に蓋がなく、所々にある蓋の上に土が覆いかぶさり、雑草で覆われています。自治会の清掃活動で定期的に草刈りを行っていますが、自治会員の戸数も少なく、美化の維持が大変になっています。美化の維持と安全性の面からみて、覆いかぶさった土の除去、支障がなければ、側溝の蓋を全面にした方がよいのかと思われます。</p>	<p>この箇所について、定期的な草刈りを実施していただき感謝申し上げます。</p> <p>側溝の蓋掛けにつきましては、多くの時間、費用が必要であるため、現状の中で進めることは、難しいと考えております。</p>	建設管理課
7	菖蒲 4	<p>市道堀西21号線、菖蒲1048番地付近は、しばらくの間、空家状態でしたが、売買契約が成立し購入者が決まりました。しかし、購入者が別荘に使用されるようで年に1度か2度程度しか来ません。</p> <p>庭の草木は伸び放題、道路標識にかぶさり標識が見えない状態です。また、上下線の標識の間隔が4.2m程度しかなく大型車同士はもちろんのこと、大型車と普通車でもすれ違いが困難な状態で、標識との接触事故が多発しています。</p> <p>【要望】</p> <p>①木の剪定、できるならば伐採をお願いしたい。</p> <p>②道路を広く使うため、上り線の標識の移動と、標識のポールが下から曲がった物と小さい標識に交換してほしい。</p>	<p>① 所有者へ適正に管理するよう指導等を行います。</p> <p>② 秦野警察署に要望を伝えたところ、道路標識が樹木の陰にならないよう維持管理を行うとともに、県警本部に対し、補修の上申を行い、それに併せて移設、標識のサイズ変更について検討するとのことでした。</p>	<p>①交通住宅課</p> <p>②地域安全課</p>

上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
8	柳川1	<p>新東名高速道路小原トンネル工事に伴う要望事項</p> <p>(1) 柳川第2自治会からも提案されているが、新東名高速道路小原トンネルに供給する水道工事に伴い、農道の拡張工事をお願いします。</p> <p>(2) 遺跡発掘後の展示場、展望台公園の計画をお願いします。</p> <p>(3) 堀之内から溝之尾新東名高速道路橋下(八沢接続)道路拡張工事をお願いします。</p> <p>(4) 長福寺前から土橋(八沢線接続)の道路舗装(工事用車両通行による舗装の痛み)</p>	<p>(1) 農道については、新たに用地を取得しての拡幅はできませんが、中日本高速道路(株)により給水工事に合わせ、現況幅員において舗装等の整備を行います。</p> <p>(2) 新東名建設関連の出土資料は神奈川県のものでありますので、県から借用し、今回リニューアルオープンするはだの歴史博物館で随時特別展や企画展を開催して活用を図っていきます。</p> <p>また、SAへの展示スペースの確保について、中日本高速道路(株)に引続き要望していきます。</p> <p>(3) 自治会として沿線地権者(土地所有者)の同意をいただき、要望書を提出していただければ、現場を確認し、検討の上、必要性を判断いたします。ただし、拡幅が必要であると判断した場合でも、現在、進めている事業がありますので、短期間にできるものではないことをご理解ください。</p> <p>(4) 工事車両による舗装の痛みであれば中日本高速道路(株)と協議します。</p>	国県事業推進課
9	柳川1	<p>柳川地区人増進・観光促進のための要望</p> <p>(1) 向山の散歩道に展望台(簡易トイレ等)の計画をお願いします。</p> <p>(2) コミュニティバスの路線運行計画について、道路拡張工事、観光展望台等の設置による上地区循環型コミュニティバスを設定して、乗降者の増進を図る。</p>	<p>(1) 新東名サービスエリアの整備等により、観光客の動向に変化があることが想定されますので、ハイキングコースの利用状況や周辺環境等を踏まえて検討してまいります。</p> <p>(2) 自治会や民生委員、長寿会など地元住民により構成される協議会において、乗降者数及び採算性等について協議していただいた上で、地元協議会、交通事業者及び市とで運行計画の見直しを検討していきます。</p>	観光振興課 交通住宅課

上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
10	柳川 1	<p>猪出没対策 最近、昼間、猪が人家の庭や上幼稚園駐車場に出没したとの情報があります。現在、人災は発生していませんが、対策及び住民の対応方法を教えてください。</p>	<p>里山に近接する住宅地で、農地に出没するイノシシやシカが目撃される事例があります。被害軽減のため、農業者や生産組合をはじめ、猟友会の協力を得て捕獲を強化する取組を進めていますが、一方で生活被害の発生も懸念されます。野生のシカ・イノシシは、むやみに近づくと襲われる危険もあります。出会ってしまったら、そのまま下がってその場を離れることが大切です。人慣れしないよう餌をやらないことはもとより、餌付けに繋がらないよう畑や果樹の未収穫物や残渣を埋設し、潜み場とならないよう草刈りによる農地の適正管理やゴミ出しへの注意も必要です。</p> <p>また、シカ・イノシシ等の野生動物の活動が活発になる夕方から夜間、早朝に外出する場合は、十分に注意していただくようお願いいたします。</p>	農業振興課

上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
11	柳川 2	<p>No.11～13「里地・里山の農地再生に向けて、第二東名（新東名高速道路）工事用道路と市道・農道の整備」について</p> <p>1 柳川地区の里地・里山の現状</p> <p>(1) 上地区の高齢化率は秦野市内でもずば抜けて高く、農業従事者の高齢化が進み、若者の就農がない状況が続き、農業生産力の低下と荒廃・遊休農地の拡大が進んでいる。柳川地区でも同様の現象が起きている。</p> <p>柳川地区の農地は、山間地でも南側斜面の農地が多く、昔は葉タバコの生産が盛んな地区であった。現在、日当たり良好な南側斜面を利用して、ミカンや落花生、食用八重桜、季節の野菜を生産出荷している。</p> <p>(2) 通行できない市道・農道</p> <p>農地の荒廃と遊休農地の拡大は、高齢化した農業従事者だけの問題ではなく、トラクター・耕運機や車（軽トラック）が運行できない未整備の農道や市道の存在がある。</p> <p>トラクター・耕運機や軽トラックは、営農に欠かすことのできないアイテムで農業従事者の減少とともに市道・農道が荒れ果てて、通行できない状況となっている。</p>	<p>(1) 農業者の高齢化や後継者不足は上地区のみならず、市域全体における課題となっています。このため、市では多様な担い手を確保・育成するため、新規就農希望者に対する研修により就農へと結び付ける「はだの市民農業塾」の実施及び国の助成制度を活用した新規就農者の確保等を行っています。</p> <p>また、農地の貸し出しを希望する場合には、都市農業支援センターで、農地中間管理機構や農業委員会を通じた借り受け希望者への農地集積を行っていますので、ご相談ください。</p> <p>なお、上地区では地域の取り組みとして鳥獣被害に遭いにくい、葉ニンニクやルバーブ等の生産振興のほか、ジョイント栽培による八重桜の育樹にも取り組んでおり、市としましても地域の営農活性化に向けた支援を行っています。今後も継続的に支援してまいりたいと思います。</p> <p>(2) 通行できない市道・農道</p> <p>柳川地区の農道の整備については、今年度から県補助金（農とみどりの整備事業）を活用して上小学校西側の農道（市道柳川6号線）の測量に着手したところです。本事業への地元の皆様の協力をお願いいたします。</p> <p>農地の荒廃や遊休農地の拡大を抑制するため、これまで通行できた農道等が通行できないなど、具体的に道路の使用に支障が生じている箇所については、御連絡いただき、その状況に応じて対応を検討させていただきます。</p>	農業振興課

上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
12	柳川 2	<p>2 再生に向けた取組の障害</p> <p>市道や農道が荒れており取組や活動の妨げになっているので、対策をお願いしたい。</p> <p>(1) 地域の取組</p> <p>農園ハイクや上地区いなか暮らしふるさと塾を開催し、「上地区いなか暮らし体験ツアー」や「秋の里山ハイキングとリースづくりツアー」等のイベントを実施し、年々参加者が多くなっている。ハイキングコースの選定に限られる。</p> <p>(2) フィールド・フォー・シチズン</p> <p>今年から遊休農地の活用を図るため、全国初の食用八重桜の樹体ジョイント仕立て栽培を実施し、低樹八重桜で安全収穫の実現を目指している。成功すれば面積の拡大を図る計画である。試験実施の栽培地まで、トラクターや軽トラックの通行ができない状態であったことから、市から材料の現物支給を受け、約102mのコンクリート舗装した。</p> <p>(3) NPO法人四十八瀬自然村</p> <p>里山の保全整備に取り組み、枝打ち、下草刈、炭焼、椎茸のほだ木作り等を行っているのが、市道、農道が荒れているため、伐採した木の搬送ができない。</p>	<p>(1) 今年度は新型コロナウイルスの影響のため、上地区いなか暮らしふるさと塾を開催できませんでした。今後、市道・農道の状況を判断しながらイベントを続けてまいります。</p> <p>(2) 原材料支給による農道等の整備は、地元の皆様の労力負担もありますが、皆様の意向にあった道路拡幅ができることや、早急に効果が得られることから、とても有効な整備方法と考えます。今後も予算確保に努めますので活用していただきますようお願いいたします。</p> <p>(3) 市道の維持補修については、連絡いただければ対応を検討いたします。</p> <p>また、市道の拡幅要望については、自治会として沿線地権者（土地所有者）の同意をいただき、要望書を提出していただければ、現場を確認し、検討の上、必要性を判断いたします。</p> <p>ただし、拡幅が必要であると判断した場合でも、現在、進めている事業がございますので、短期間にできるものではないことを御承知ください。</p>	<p>農業振興課 環境共生課 建設管理課 道路整備課</p>

上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
13	柳川2	<p>第二東名（新東名高速道路）工事用道路と市道・農道の活用</p> <p>再生に向けた地域や各種団体の取組の妨げになっているのが道路である。特に市道936号線と市道939号線は、農業には欠かせないトラクターや耕運機、軽トラックの通行ができない有様となっている。この二つの市道を結び付けているのが、現在使用されている第二東名工事用道路である。</p> <p>市道936号線と市道939号線を再整備して全面舗装し、第二東名工事用道路の市道移管を受ければ、里地・里山の再生に向けた活用ができる。</p> <p>第二東名工事用道路については、土地の借用で工事終了後は農地、山林として返還すると聞いているが、市道移管が不可能ならば、工事終了後の返還の際、市として、市道936・939号線と分断された農道の整備をネクスコ中日本にお願いしてはどうか。</p>	<p>新東名工事の柳川工事用道路は、中日本高速道路（株）が借地により設置しているもので、工事完了後は農地や森林等として現状復旧して、所有者に返還することになっています。</p> <p>市道柳川10号線（旧936号線）については、新東名により寸断されますが、隣接する農道に付け替えることで元道に接続されます。</p> <p>市道柳川12号線（旧939号線）については、現状復旧の際に、元の市道として復元されますので、分断されることはないと考えます。</p> <p>なお、新東名工事の区域外であり、中日本高速道路（株）が整備することはできないとのことです。</p>	<p>国県事業推進課</p>



上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
14	三廻部	<p>上地区自治会として地域活性化を、いかにして創造するか課題に取り組んでいます。その一環として新東名の工事現場から弥生、縄文の生活品が多数出ております。三廻部地区の有志現在数人で観光プラン企画立案中です。みくるべ・縄文の郷企画を添付しましたので、ご協力いただけますよう宜しくお願いいたします。</p>	<p>御提案のありました発掘調査における出土遺物の活用につきましては、令和2年11月1日にリニューアルオープンした「はだの歴史博物館」で、展示し活用を図ってまいります。</p> <p>また、また、中日本高速道路（株）にSAへの展示スペースの確保について、引続き要望してまいります。</p>	生涯学習課
15	三廻部	<p>市道20号線道路拡幅と側溝整備による防災、災害対策についてお願いします。 (三廻部唐沢地区～住吉神社～松田町寄境までの区間約1km)</p>	<p>市道20号線の三廻部地区から松田町寄境までの区間を全体的に拡幅することについては、多くの時間、費用が必要はありますが、整備できる場所から順次対応していきます。</p> <p>その中で、側溝の土砂の撤去や、フタを掛けて現道内での有効幅員を確保するなど、早期に実施できる事業は推進してまいります。</p>	道路整備課 建設管理課



上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
16	湯の沢	<p>国道246号、沼代の信号から籠場までの国道沿いの歩道は雑草の繁茂期を迎えると通行するのが困難となる。歩行者が安全で安心して通行できるよう繁茂期前に除草作業をして頂くよう至急道路管理者へ連絡願います。</p>	<p>管理者（国土交通省横浜国道事務所厚木出張所）に除草等について依頼します。</p>	<p>国県事業推進課</p>
17	湯の沢	<p>昨年の台風19号の頭高山斜面の崩落による四十八瀬川への土砂流入に伴う、河川氾濫の危険性について懸念がある。（国道246号蛇塚の信号入った正面の山）</p> <p>①崩壊した部分の対応はどの様に行ってゆくのか。 ②四十八瀬川への土砂流入防止策どのような行うのか。 ③川を塞ぎ止めた場合の被害は想定できているのか。 ④景観が損なわれている。</p>	<p>斜面崩落地については、保安林の指定を受けており、県湘南地域県政総合センター森林課でも状況を把握しています。</p> <p>県からは、現状、岩盤が露出しているものの今後大きく崩れるものではないことから、現在は経過観察中の回答をいただいております。</p> <p>今後の復旧については、地権者及び県と調整し、検討していきます。</p>	<p>環境共生課</p>



上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
18	湯の沢	<p>鳥獣被害（イノシシ）とヒル対策について イノシシが民地へ出没しない対策、駆除の強化をお願いしたい。ヤマビル駆除剤とレクチャーを希望する。</p>	<p>鳥獣被害対策については、農業被害軽減のため、農家や生産組合による捕獲の他、猟友会による銃器駆除を支援し、対策に取り組んでいます。</p> <p>しかしながら、大きな被害の軽減には至っておらず、里山に近接する地域では、住宅付近への出没も見受けられる状況です。</p> <p>鳥獣被害対策は、環境整備、防除、駆除の3つの対策を効果的に組み合わせることが重要だと考えています。</p> <p>防除及び駆除の具体的な対策としては、農家が設置する電気柵の購入費用に対する補助や、生産組合の要望により地域防護柵を設置するとともに、猟友会の協力を得て、くくりわなの設置を増やすなど対策の強化を進めています。併せて野菜や果樹を収穫せずにおくことや収穫した野菜の残渣を野外に放置しておくことなどが、鳥獣を引き寄せる原因の一つとなっていることから、地域の皆様にも環境整備へのご協力をいただくことで、効果的な鳥獣被害の軽減に向け取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>また、ヤマビルは、主にニホンジカやイノシシに付着することで、生息域を広げていると考えられます。鳥獣の駆除を進めることが効果的なヤマビル対策と認識していますが、併せて、落ち葉かきや薬剤散布などヤマビルが住みつかない環境整備活動も必要です。</p> <p>環境整備活動については、補助制度がありますので、詳細な説明を希望される場合は、ご相談ください。</p> <p>なお、ヤマビルの特性や吸血被害を防ぐ対策について、市ホームページや、啓発用のチラシで案内していますので、参考にしてください。</p>	農業振興課

上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
19	湯の沢	<p>草木類破袋作業時の臭気発生の原因と対策（ゴミ問題）について、発酵防止のため草木類の回収日を木曜日から月曜日に変更した場合の臭気を検証してほしい。草木類に他の物を混入させないためのPRの強化と、臭気が発生している事実を市全体へ周知してほしい。</p>	<p>可燃ごみ減量施策の一つとして、昨年4月から草木類の分別収集を実施しています。収集した草木類は直接、中間処理施設に搬入し破袋作業を行っています。収集量が一時的に増加した昨年6月及び10月、破袋作業の遅れにより、袋内で草木類が発酵し臭気が発生してしまいました。そのため、現在は作業員を増員し、迅速な破袋作業を行っています。また、中間処理施設内には、本市の草木類の他、事業系の木くずなどの搬入もあり、ヤード内に一時的に滞留する可能性があるため、消臭剤の散布などにより、臭気が発生させないように指導してきました。今後も引き続き、周辺住民の皆様に御迷惑がかからないよう注意していきます。</p> <p>なお、出し方のルール等については、ごみと資源の分別カレンダーや広報はだの、ごみ減量通信等で周知を図ってきましたが、今後は臭気の観点からも、ご家庭で十分乾燥していただけるよう周知に努めます。</p>	環境資源対策課
20	八沢	<p>八沢地区のボックスカルバートンネル（沢の下入り口、本八沢入り口、大久保入り口）を防災対策として、一時避難所にしたい。</p>	<p>トンネル内は道路であり、車道は専ら車両の通行に供する部分、歩道は交通機能に加えて、バスや信号待ちなどの一時的な滞留機能も有していますので、このような範囲の中での使用をお願いいたします。</p>	防災課 建設総務課

上地区市政懇談会 質問事項一覧

項番	提出自治会	質問の内容	回答	担当課
21	八沢	国道246号八沢入口交差点から八沢までの道路（市道77号線）は、将来、国道246号バイパスになるのか。	国道246号バイパス（厚木秦野道路）の秦野中井ICから秦野西ICまでの区間は、現在事業化されていませんが、事業化された場合でも、市道77号が国道246号バイパスになることはありません。	国県事業推進課
22	八沢	新東名高速道路工事の工事車両通過によりできた道路の窪みなどは、工事終了後、整備してくれるのか。	中日本高速道路（株）との協議により、工事用車両の運行ルートになっている市道は、工事の完了後に中日本高速道路（株）が舗装等の補修（打替え）を行うことで合意しています。今後詳細については協議していきます。	国県事業推進課 建設管理課